

神奈川県国民健康保険団体連合会 通 常 総 会 議 事 録

1 日時

令和7年7月31日(木)
午後2時から午後2時55分まで

2 場所

神奈川県国保会館 8階会議室
横浜市西区楠町27番地1

3 出席状況

出席 40名(別紙参照)

4 議題

報告事項

(1)理事会議決事項の報告

報告第1号：神奈川県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情処理規則の一部改正について

議決事項

議案第1号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会事業実施報告認定について

議案第2号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会一般会計決算認定について

議案第3号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払(業務勘定)特別会計決算認定について

議案第4号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払(国民健康保険診療報酬支払勘定)特別会計決算認定

について

議案第5号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療報酬審査
支払(公費負担医療に関する診療報酬支払勘定)特別会計
決算認定について

議案第6号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療報酬審査
支払(出産育児一時金等に関する支払勘定)特別会計
決算認定について

議案第7号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療報酬審査
支払(抗体検査等費用に関する支払勘定)特別会計
決算認定について

議案第8号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会後期高齢者
医療事業関係業務(業務勘定)特別会計決算認定について

議案第9号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会後期高齢者
医療事業関係業務(後期高齢者医療診療報酬支払勘定)
特別会計決算認定について

議案第10号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会後期高齢者
医療事業関係業務(公費負担医療に関する診療報酬支払
勘定)特別会計決算認定について

議案第11号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会介護保険事業
関係業務(業務勘定)特別会計決算認定について

議案第12号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会介護保険事業
関係業務(介護給付費支払勘定)特別会計決算認定について

議案第13号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会介護保険事業
関係業務(公費負担医療等に関する報酬等支払勘定)
特別会計決算認定について

議案第14号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会障害者総合
支援法関係業務等(業務勘定)特別会計決算認定について

議案第15号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会障害者総合
支援法関係業務等(障害介護給付費・障害児給付費支払勘
定)特別会計決算認定について

議案第16号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会特定健康診査
・特定保健指導等事業特別会計決算認定について

議案第17号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会第三者行為
損害賠償支払勘定特別会計決算認定について

議案第18号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会職員退職手当
積立金特別会計決算認定について

議案第19号：令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会財産の認定
について

議案第20号：神奈川県国民健康保険団体連合会役員の選任について

その他

(1) 保険者負担金(被保険者数割)の単価について

5 議事内容

【事務局】

本日の総会は、会員総数40名中、代理の出席、書面による出席を合わせて40名全員の出席となっており、総会は成立して開催された。

また、本会総会傍聴取扱要綱に基づき、傍聴が認められているが、傍聴の申し出は無かった。

【理事長】

次のとおり挨拶があった。

- 本日は大変お忙しい中、また暑い中、出席を賜り感謝申し上げる。
- 日ごろから本会の事業運営にあたっては、皆様に尽力賜り心から重ねて感謝申し上げます。
- 今回の通常総会は、令和6年度の事業実施報告及び決算の認定、また、2年に一回の本会役員の選任が審議の中心となるので、よろしくお願い申し上げます。
- 事業実施状況だが、令和元年から始まった風しんの抗体検査及び予防接種費用の支払い、また、令和3年から始まった新型コロナウイルス感染症のワクチン接種費用の請求支払業務については、実施主体である各保険者と連携を図り、取り組んでいたが、事業終了等に伴い、6年度内で受託業務を完了している。また、予防接種事務のデジタル化に伴い、本会が受託予定である「予防接種の費用請求支払及び予防接種記録・予診情報管理等」の業務開始に向けて、国保中央会と連携を図り、適宜準備を進めている。今後も、国や県等からの業務支援の要請に応じて、本会としての社会的責務を果たして参りたい。
- 令和6年度の決算についてだが、詳細は事務局から説明するが、後期高齢者医療や介護保険は、被保険者数が増加したことなどにより、後期高齢者診療報酬支払勘定の支出済額は約520億円の増額、介護給付費支払勘定の支出済額は約304億円の増額となっている。そういった関係では皆さんそれぞれの各市町村の状況は全く同じであり、今後もこのような状況は続いていく。こういった中で、各自治体の保険財政は大変厳しい状況であるため、本会としても、保険者からいただく手数料等についても慎重に皆様と相談しながら事業運営して参りたい。今後も皆様方と円滑な事業運営に努めて参るので支援、協力をお願い申し上げます。

【議長】

理事長が議長に選任されるとともに、川崎市（代理出席 紺野氏）と箱根町（代理出席 奥脇氏）を議事録署名人に選任した。

理事会議決事項の報告、報告第1号「神奈川県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情処理規則の一部改正について」事務局に説明を求めた。

【事務局】

報告第1号 本会介護サービス苦情処理規則の一部改正について、介護サービス苦情相談業務において、カスタマーハラスメントへの対応を明文化するとともに、所要の規定整備をした旨、報告した。

【議 長】

議案第1号「令和6年度本会事業実施報告認定について」から議案第19号「令和6年度本会財産の認定について」までを、一括して事務局に説明を求めた。

【事務局】

議案第1号 令和6年度本会事業実施報告認定については、重点事項の1. 診療報酬等における審査業務の充実・強化等に向けた取組、2. 審査支払機能に関する改革工程表等に基づく取組、3. 国保制度の安定的・効率的な運営に向けた支援の取組、4. 高齢者医療に係る各受託業務の円滑な実施、5. 医療費適正化の推進等、保険者支援の充実・強化の取組、6. 介護保険及び障害者総合支援に係る各業務の円滑な実施、7. 多分野にわたる業務支援の要請に向けた取組、8. 経費削減の推進や財源確保の取組及び適正な会計事務の遂行、9. 定年引上げ制度の適正な運用と効率的かつ計画的な組織体制の整備、10. 情報セキュリティ対策と危機管理対策の推進、以上の10項目について、年間を通して事業を行ったことについて、要旨を説明した。

議案第2号 令和6年度本会一般会計決算認定から、議案第19号 令和6年度本会財産の認定について、令和6年度一般会計決算と各業務勘定特別会計の決算における予算現額との差異等及び財産について、要旨を説明した。

【監 事】

議案第1号から議案第19号にかかる、監査結果の報告が行われた。

【議 長】

特に質疑なく、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第20号 「本会役員の選任について」を、常務理事に説明を求めた。

【常務理事】

議案第20号 本会役員の選任について、本会役員は令和7年7月31日をもって任期満了になるため、国民健康保険法第23条並びに本会規約第19条の規定に基づき役員を選任する要旨を説明した。

【議 長】

特に質疑なく、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

【事務局】

議案審議の後、次の事項について報告した。

(1) 保険者負担金（被保険者数割）の単価については、保険者の皆様の来年度予算の編成に関わるため事前の周知となるが、保険者負担金は、本会を運営するために必要かつ最小限の経費に充てるために、負担しているが、保険者皆様の予算編成作業の負担を軽減する観点から、3年ごとに見直すこととしており、令和8年度が見直しの年度に当たることとなる。

3年ごとの見直しは、令和2年度から開始しているが、最初の3年間はコロナ禍の影響で、国保の被保険者数が想定したほど減少しなかったため剰余が生じ、その剰余額を活用することで、令和5年度からの保険者負担金を据え置きしている。

ただし、令和8年度からの保険者負担金については、剰余額はなく、社会保険の適用拡大による国保被保険者数の減少が見込まれることなどから、「被保険者数割」の単価を引き上げる必要があると考えている。

11月の運営協議会及び理事会に向けて、令和8年度大綱予算を策定する中で、保険者負担金（被保険者数割）について精査し、今後国保協議会などの場で、示すので理解お願い申し上げる。

参考までに、令和7年度の予算ベースになるが、必要な経費の見込みに対して、被保険者数について、3年平均で年間3%減少すると見込んだ、保険者負担金（被保険者数割）の単価の引き上げについて、現時点では、7円程度を見込んでいる。少しでも早めに報告し、保険者皆様の令和8年度予算編成の参考になればと考えている。

なお、保険者負担金単価の引き上げの提案に関しては、「被保険者数割」のみであり、「保険者割」及び「診療施設割」の単価に変更はなく、据え置きとする旨、報告した。

【議 長】

事務局からの報告を受け、以下の発言があった。

予算編成があるため、できるだけこちらも早く情報提供する。

7月末で常務理事の任期が満了となる大久保常務理事に挨拶を求めた。

【常務理事】

(挨拶)

【議 長】

特に質疑等なく、閉会した。

別 紙

令和7年7月31日開催

	出席者氏名	書面出席
神奈川県	小松崎 基治	
横浜市	長澤 勘平	
川崎市	紺野 祐哉	
相模原市	野口 晴雄	
横須賀市	鷺阪 恵美子	
平塚市	鈴木 和幸	
鎌倉市	瀬谷 公重	
藤沢市	峯 千鶴	
小田原市	加藤 憲一	○
茅ヶ崎市	前田 敦子	
逗子市	沼田 千亜紀	
三浦市	吉田 英男	○
秦野市	横溝 善教	
厚木市	高橋 勝美	
大和市	古谷田 力	○
伊勢原市	萩原 鉄也	○
海老名市	内野 優	
座間市	佐藤 弥斗	○
南足柄市	井上 伸行	
綾瀬市	橘川 佳彦	○
葉山町	山梨 崇仁	○
寒川町	木村 俊雄	○
大磯町	池田 東一郎	○
二宮町	村田 邦子	○
中井町	戸村 裕司	○
大井町	小田 真一	○
松田町	本山 博幸	○
山北町	尾崎 雄一	
開成町	土井 直美	
箱根町	奥脇 朋孝	
真鶴町	小林 伸行	○
湯河原町	内藤 喜文	○
愛川町	中村 健二	
清川村	細野 輝久	
医師国保組合	菊岡 正和	○
歯科医師国保組合	森田 稔彦	○
食品衛生国保組合	八亀 忠勝	○
薬剤師国保組合	鶴岡 秀一	
建設業国保組合	杉山 幸保	○
建設連合国保組合	坂間 圭介	